



立志 鍛錬 協調

令和3年11月25日号

立三中

立川市立立川第三中学校
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

We' ll forever grow! (成長・発展し続けること)

校長 今本 由美子

11月13日(土)、穏やかな日差しの下、創立70周年記念式典を実施しました。ご出席いただいたご来賓の皆さま、また、感染対策による規模縮小のため、参加を見合わせていただいた皆さまに心より感謝申し上げます。

今回、式典への全学年生徒の参加は見合わせました。しかし、会場での歌唱を控えた校歌を、3年生が事前に体育館一杯に広がって歌い、動画に収めたり、「70」の人文字を作ったり、記念誌の作成や、前日の校内の清掃や会場準備など、全学年の生徒が関わって70周年をお祝いする準備を進めてきました。

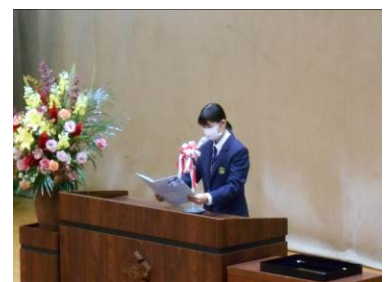


創立70周年記念式典 お互いの距離をとって着席

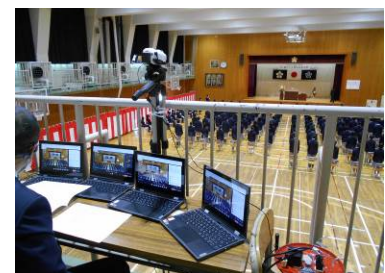
また、全校生徒が卒業生の方たちとのつながりを感じられるようにと、PTA本部役員会が中心となって、多くの三中に縁のある方々に連絡を取り、写真を使ったモザイクアート、記念パネル、クイズなどの展示を準備してくださいました。

式典そのものは縮小しましたが、創立70周年記念事業に込められた多くの人たちの想いや、地域の皆さまからの三中に対する愛情は変わらず深く、大きなものであることを実感しました。

さて、式辞でも触れましたが、三中は昭和26年に開校し、以来、70年もの間、保護者や地域の方々に見守られ、これまでの道のりを歩んできました。現三中生は、17,000名を超える三中の先輩たちが、脈々と受け継いできた歴史や伝統のバトンを託されています。70周年はゴールではなく節目、通過点です。そして、この先の未来に向かって、今年三中は、新たな一步を踏み出しました。この先も、予測不可能な様々なことがあると思いますが、その時々で、尽きることのないイマジネーションとアイデアで道を切り拓き、一步一步、着実に進化を遂げながら、次の世代、未来の三中生へとこのバトンを受け渡していってほしいと思っています。



生徒代表「慶びの言葉」



式典の様子を全家庭へonline配信